

平成 26 年度用

獣医師生涯研修実績申告書 兼修了証・認定証交付申請書

担当者確認印
地方獣医師会

太枠内に必要事項を記入するか、該当する番号等を○で囲んで平成 27 年 5 月末日までに会員獣医師の場合は所属している都道府県市獣医師会に、会員外獣医師の場合は住所地の獣医師会に提出してください。

1. 獣医師会会員番号 (会員のみ記入)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※獣医師会会員番号は獣医師免許番号と同じです。

3. 氏名

(フリガナ)	
(姓)	(名)

2. 所属獣医師会名

() 獣医師会

※ 会員外獣医師の方は提出先の獣医師会名を記入してください。

4. 会員・会員外の別

1 獣医師会会員
2 会員外獣医師

5. 職域分野

1 産業動物
2 小動物
3 公衆衛生

6. 所属

--

※診療施設名、勤務先名等をご記入ください。日本獣医師会雑誌、日本獣医師会ホームページに掲載することがあります。

※ 以下の7～10については、「会員外獣医師」の方のみご記入ください。

7. 生年月日

明・大・昭 年 月 日

8. 性別

1 男 2 女

9. 獣医師免許番号

第 号

※右詰めで記入してください。

10. 連絡先 (自宅または勤務先) - 生涯研修実績証明書・修了証・認定証の送付先

(勤務先の場合) 名称	〒	—	都道府県
住所			
Tel ()	—	Fax ()	— E-mail

注：この「獣医師生涯研修実績申告書兼修了証・認定証交付申請書」に記入された個人情報は、獣医師生涯研修事業における研修実績の確認、研修実績のデータ管理並びに生涯研修実績証明書、修了証・認定証等の発行関係事務にのみ利用します。

平成 26 年度 取得ポイントシール貼付欄

年 月 日取得				
年 月 日取得				

I. 平成 26 年度生涯研修実績申告書（ポイント記入欄）

※平成 26 年度の研修実績と取得ポイント数をご記入ください。

ポイントの取得状況				取得ポイント数	
平成 26 年度 研 修 実 績	(1)学会・研修会等の内容（名称等）	開催年月日	カリキュラム番号	()P	()P
	①			()P	
	②			()P	
	③			()P	
	④			()P	
	(2)在宅研修用教材の内容（名称等）（上限 5 P）			()P	()P
	㊦			()P	
	㊧			()P	
	㊨			()P	
	㊩			()P	
B 平成 26 年度研修実績申告ポイント数【Aの(1)+(2)】				※()P	

II. 修了証・認定証交付申請書 〔修了証の希望者は1、認定証の希望者は2、修了証と認定証に加えて生涯研修実績証明書の希望者は1、2に併せて3に○を付してください。〕

- 修了証の交付申請は、①平成 24、25 年度に生涯研修実績証明書の交付を受け、さらに②平成 26 年度に研修実績として 10 ポイント取得された方が対象となります。
- 認定証の交付申請は、①平成 18 年度から継続して生涯研修事業に参加している方であって、②修了証を 2 回取得し、③平成 24、25 年度に生涯研修実績証明書の交付を受け、さらに④平成 26 年度に研修実績として 10 ポイント取得された方が対象となります。ただし、海外出張等により申告を継続できなかった場合を除きます。

1	修了証の交付を申請します。
2	認定証の交付を申請します。
3	修了証と認定証の交付に併せて生涯研修実績証明書の交付を申請します。

- (注1) 修了証・認定証の交付を希望しない場合（○を付さない場合）には、生涯研修実績証明書のみを交付します。
- (注2) 海外出張や病気療養等の理由により研修実績の申告を 3 年間継続して行えなかった場合は、4 年目にその証明書を添えて申告ができなかった 1 年分の研修実績を申告することができます。

III. 研修実績申告手数料、修了証・認定証交付申請手数料

交付を希望する手数料の区分に○を付してください。

手数料の区分	獣医師会会員	会員外獣医師
<input checked="" type="radio"/> 1 平成 26 年度研修実績申告手数料	10P × @500 = 5,000円	10P × @750 = 7,500円
2 修了証交付申請手数料	5,000円	7,500円
3 認定証交付申請手数料	5,000円	7,500円
4 修了証又は認定証のほか、研修実績証明書の交付も希望する場合の追加手数料	1,000円	1,500円
手数料合計額	円	円

- 注1：修了証や認定証を交付申請した場合には、原則として生涯研修実績証明書は交付しません。研修実績証明書の交付を希望する場合は、4の追加手数料が必要となります。
- 注2：修了証と認定証は同時に交付することができます。ただし、修了証と認定証の交付申請手数料が必要です。